

Title: 『ME YA THE WORLD』



宮澤 笑美  
1984年8月27日生まれ☆沢山履で沢山食べます！A型だけど片付けとかは上手くできないです。ハウスタグアルルギーだけど埃とかよく見えないです。

● 最近のエントリー

- ☞ ホントのただいま (2006.09.24)
- ☞ ぶさんさんさん (2006.09.10)
- ☞ らすとSPARK (2006.09.06)

● アーカイブ

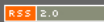
- ☞ April 2009
- ☞ November 2008
- ☞ May 2007
- ☞ March 2007
- ☞ December 2006
- ☞ November 2006
- ☞ September 2006
- ☞ August 2006
- ☞ July 2006
- ☞ June 2006
- ☞ May 2006
- ☞ April 2006
- ☞ March 2006

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



ME YA THE WORLD > September 2006 アーカイブ

06.09.24

ホントのただいま

[Tweet](#)

[Check](#)

普通の生活をしています。

「普通」って何??

私のカツテのニチジョウ。

路を歩いて

電車に乗って

沢山の人と会って

笑ってる

家に帰って

パソコンをしてみたり

音楽を聞いたり

気が向いたら買ひものにてかけたり

そしてそのうち

学校が始まって

アルバイトをして

忙しい毎日になる。

私にとっては一ヶ月ぶりの東京なわけけど

やっぱり前回と変わらず

何も落ちていない

整備された

綺麗な路地を見ると

何か忘れていたような気分になる。

新宿や

池袋や

渋谷の

街並みを

廻ってきた国々の街と重ね合わせることもできずに

ただ

人が多いなとひたすら思う。

アジアに行ってきた。

という疲れはなく

それは二回目の帰国だからなのか

日本の生活に慣れすぎているからなのか

何もしていないからなのか

わからないけれど

何事も行動をしなきゃ

次は見つからないな

と思っています。

ぼーっとしているわけなんだけど

早いとこ働いた方がいいなとも思います（笑）

そんなわけで無事帰国。

とにかく帰国。

半年間本当に本当に

お世話になりました！！

五十嵐先生

クラスみんな

見守ってください、沢山のお手数をおかけいたしました

先生方、教務課の方々  
理事長先生  
事務局長

佐藤さん

ありがとうございました。

ひとまずお礼を。

そして  
これからもお世話になります☆

ずうずうしくも、  
お願いします。

そして、このブログをサポートしてくれたオリンパス様  
開いてくださり見守ってくださった皆様方  
ありがとうございました。

まだ書き込める機会があるということなので

今後の私たちが気になった時はまたいらしてください☆（笑）

見てきたものは消えない。

私たちが見てきたものしてきたことはきっと

多くの人たちとは違う。

それは確かな事実だと思っているのです。

カテゴリ：

post by 宮澤 芙美 | 日時: 2006.09.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(3\)](#)

ME YA THE WORLD > September 2006 アーカイブ

06.09.10

## ぶさんさんさん

[Tweet](#)

[Check](#)

韓国には、もう、秋の風がひゅうひゅう吹いております。  
日差しは強いけど、風は寒さを感じます。



一昨日釜山に着きまして、

現在私はIN釜山。

新幹線から見る釜山は

下田の街を思い出す。  
坂ごとに家が違なり  
その下にはすぐ海岸。

釜山駅に降りれば潮の香りがほのかに。

また優しい人に出会い、予定していた宿泊先より釜山駅に近い所に  
連れていってもらった。

そして、昨日は、何日かぶりに  
「何もしない日」  
という日を作った。

一日に何回もお風呂に入ったりNHKを見たり。

この半年が一番NHKを見ただろう。  
NHKワールドは本当にためになることを沢山やっている。  
一日本人の人生を沢山知った。  
みんな、それぞれ人生があって、頑張っているのかと思うと  
私も、負けないように。と思えた。

ってゆうことで、本日は。

撮影に出かけた。午後一時（え？遅い？）  
ちよずいた。（調子に乗った）

・・・ここは来たことない場所だった・・・。

中国以来、一度行ったことのある国や都市ばかり回っていたから  
ガイドブック無し或いは、大連などは詳しいガイドブックやプランニングがあったから  
前日に、  
「明日はあそこ行こう。」  
と思えば大抵成功していたけれど、

今回は違う。

ホテルでいくら、明日どこに行こう。と考えても皆目わからない。  
プランニングで行こうとしていた場所を見ても、あまり、びんと来ない。

とりあえず、若者が多い街にいけば、足りない写真が撮れるのでは。  
と思った。

「西門」という場所へ行ってみることにした！  
・・・

・・・んー。確かに人は沢山いるんだけど、  
全部ソウルの明洞のようにすぐ、日本的なものを見つけることはなかなかできない。

よし、、じゃあここは置いておいて、  
倭城に行こう。

地図で見たら2駅分だけど、歩けそうな距離だった。  
歩いた。

歩いた。

歩いてみたら

途中でどう、なったかわからないけれど、  
最寄り駅まで近づけたのに、  
Uターンしてた。・・・

ってことで、スタート地点の釜山駅に着いた・・・。

その間10駅分・・・。

歩け歩け大会でしたか？



ただ、釜山の街はとても不思議だった。  
最初に下田のようだと書いたけれど、  
歩く度に様子が変わる。

隅田川沿いのような雰囲気や

浜松町や潮留のような町並みや  
大久保みたいなどころ、

凄く、二年生の時の後期末課題の撮影を思い出した（笑）  
「東京の冬」だったかな・・・？

それを撮るためにひたすら歩いたことを思い出しました。

そして、もちろん、そのときも迷ったりしたので。  
私の方向音痴はとうとう、  
いつまでたっても治らないみたいです。  
世界各国。迷ってます。  
アメリカ行っても迷って犬に家に連れていってもらったり  
フランスでも迷って秘境の地のようなところに行ったり  
この半年間廻った国々でも惜しみなく迷ってます。  
そして、多分、誰よりも地を踏んでる自信はあります。  
撮影している自信じゃありません。（念  
地を踏みあげている自信です。

だけど、  
言えるのは、  
「一度行ったことある。」  
というのは非常に大事なことのよう思う。

今回もそうだけど、最初の場所というのはやっぱり  
色々な物に流されたり、何を最初に見るかといったら  
やっぱり誰でも目に付くものを見てしまう。  
だけど、経験ある場所ならば、  
次来た時には、もうひとつ、違うものが見える。  
だから、また迷うこともあるんだけど（笑）  
あれ、これ、見たことないから来たことない場所じゃん。  
とか言ってるうちに「ああ、来たことあんじゃん。前もここで迷ったじゃん。」  
ってなるのだけど（笑）

沢山の種類を見て、沢山の物を見て、  
新しいとこに行って、また、違うもの見て、  
そして今度は同じとこに行って、  
何が違うのかとか、何が同じなのか。  
とか気づくのが好きだ。  
そして、それはどうゆうことなのか。  
思うのも好きだ。  
だから歩くのが好きだから

迷っても良いですか？（笑）

下田に似ている。とか、なんたらかんたらもその成果です。ね！

フランスから技術を導入したというKTX。  
KTX乗り場は、フランスからイギリスために行った駅そっくりでした。  
ああ、なるほどと思いました。

みんなも韓国に着いたようです。

もうすぐまたみんなが集まります。

だけどこれが最後の再集合。

どんな気持ちでしょう。



06.09.06

## らすとSPARK

[Tweet](#)

[Check](#)

やっと

韓国。。

という想いです。

息切れがします。

今の心境は

マラソンのラストスパーク。

ゴールが近いけれど

精一杯走っているけれど、

距離はちっとも縮まらず

息切れだけは酷くって

わあああ。と無我夢中。といったような。どんなような。

この場合、ゴールはどこにあるのかはわからないのですが、

だからこそ、無我夢中。

我武者羅！

いや、

これはこの字を書いてみたかったから言ってみただけです。

大連は都会でした。



大連でのオリンパスの写真は非常に少なく、これは長距離バスに乗った時の。

大連の夜景はこの前も書いたかな。燈びやかでびっくりします。

大きなロータリー・・・?というのでしょうか  
車道が円になっている真ん中に広場があるのですが、その周りを回んで  
日本統治時代の建物が今でも残され、現代は他の銀行や、ホテルとして  
夜を綺麗にかざっていました。



2泊した後に瀋陽という都市に長距離バスで出かけてきました。  
4時間半先。  
300KMぐらいは走ったのかな。

バスを降りれば・・・肌寒い！

涼しい。という温度で過ごしやすいなと思いました。

瀋陽というより、私は瀋陽北駅での時間の方が多かったかな。



瀋陽北駅に、なんと！！

「東横IN」が存在していたのです！！

150元となんとリーズナブル！そんじょそこの中国のホテルよりも安く、  
だけど、日本と変わらない作り！しかもネットが使えて  
バスターミナルは徒歩3分！  
北駅には徒歩5分！！  
そして、NHKが写る-----。



有難う。東横IN。  
心より。2006

北駅にはマックと吉野家が並んでいました。

中国では、正に私の主食。  
この二つしか食べていませんでした。  
ちゃんと、吉野家はサラダもあるから安心ください。

本当にありがとう。という感じでした。

という感謝の気持ちをこめて



ところで、中国で見るドナルドの顔は  
ビジネス的な匂いがぶんぶんするのは私だけなのでしょうか。

潘陽に何しに行ったかというと  
「918事变博物館」  
に参りました。

その日は小雨が降っていたのですが、来客が非常に少なく、  
だけど、暗い館内の中  
相変わらず鑑賞写真や展示が多い博物館を一人で周るのはなかなかのものでした。

館内で写真を撮る。  
というわりかし禁止されている行為がこの半年かけて慣れ始め、  
「撮ってないよー♪」という顔や仕草が巧くなったと思います。  
まあ、外人という点をフルに利用しない手はないでしょう。

タイでも、北京でも、韓国でも見てきた博物館や記念館ですが、相変わらず自分の知識の無さ、  
今までの興味の無さ、などを実感すると共に、反省します。  
どうして、そんなに歴史的に、政治的に、荒んでいるのかまったく理解せずニュースを見ている  
のだなと  
授業を受けていたんだなと思知らされます。  
だけど、過去は取り戻せるものでもないのに、今以上にこれからも、こうやって外国から見る日  
本の歴史を  
見ていきたいと思います。

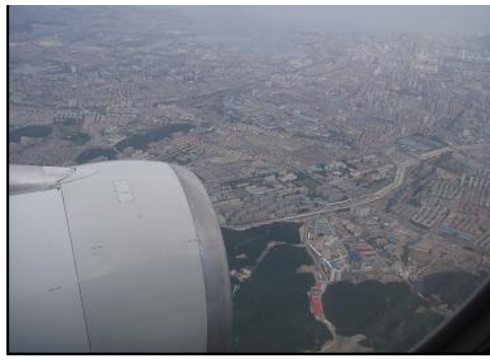
瀋陽はその一日だけ。2泊して、また長距離バスに乗って大連へと帰るのでした。



あの茶色いのが東横INだ！

大連に一泊して、飛行機に乗ってここ、韓国に、今日到着です。





韓国の人々の優しさには涙が出ます。

飛行機に乗った時点からもう、優しさはあふれ出していました。

荷物を棚に入れようと思ってよるけれどどこからともなく2-3人の人が支えてくれ

わからないことを聞けば、とても親切に答えてくれ、他の人に聞いたり、連れて行ってくれたり、お礼を言えば、笑って、去る。

見習いたいです。非常に。

私の友達の陳さんを思い出します（第一話ぐらいに登場！）

陳さんの人情深さはやはり、生まれた国からも勿論あるんだな。としみじみ思います。

そんな韓国は最終国。

あと8回。  
海外で暮らす日。

そして、

フィールドワーク・アジア海外編の終わりまで。

マラソンなら

ラストスパーク。

そこが一番、自分が試される時なのは。

ところで、滞韓も大連も私が帰る頃には秋と冬の間の風が吹いていました。薄手の長袖でも寒く感じて、日付を感じました。  
韓国でさえも、もう、夏も終わりそう。  
9月ですものね。

カテゴリ：

post by 宮澤 笑美 | 日時: 2006.09.06 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#)